

平成28年度予算に公明党の要望がたくさん盛り込まれました！

1 出産、子育て支援

- ・保育の充実—5か所の新設誘致により330名の定員増
- ・子ども総合相談窓口子育てコンシェルジュを配置し、利用者への相談支援、情報提供を充実
- ・新規開設した私立認可保育所の空きスペース(4歳・5歳児クラス)を活用して、待機となっている児童を保育
- ・3歳進級時の受け入れを行う施設に対する補助
- ・私立幼稚園における預かり保育の推進
- ・妊娠・出産・子育てトータルケアの充実
- ・産婦人科医による講座、パンフレット等による普及・啓発



4 教育支援

- ・特別教室等の冷房化、トイレの洋式化など学校施設の計画的な改修を推進
- ・学習指導支援員による補充学習など児童・生徒の学力向上を図るため、習熟度に応じた学習支援
- ・特別支援教育における巡回指導強化

6 商店街支援

- ・商店街における無線LAN環境整備の推進など、多言語対応事業への助成
- ・維持管理が困難となった商店街の街路灯の区による撤去及び新設

7 南部地域の充実

- ・南部すこやか福祉センター、南中野区民活動センターを整備
- ・南部地域のスポーツ・コミュニティープラザを開設
- ・南部すこやか障害者相談支援事業所、南部障害児通所支援施設を整備



2 まちづくり

- ・(仮称)本町二丁目公園整備などの大規模公園整備の円滑な推進
- ・放置が不適切な空き家の状況把握・指導、適切な建替え、除却等の促進

3 高齢者支援

- ・地域包括ケアシステムの推進
地域包括ケアシステム推進のため、・訪問活動事業の試行的実施、介護予防機能強化支援員の配置など、新総合事業の開始に向けた準備を推進。
- ・サービス付き高齢者住宅の整備推進
- ・中野ゼロ小ホール西側エレベーター設置



5 町会・自治会活動の推進

- ・中野区町会連合会が取り組む地域課題解決に向けて、人件費と自治会活動経費の助成金を増額。また世帯数の増加に伴い、単位町会への助成金を増額

8 その他の主な実績

- ・平和の森公園の未開園部分の早期開園
- ・西武新宿線連続立体交差事業、中井～野方間の円滑な推進と沿線まちづくりの推進
- ・中野三丁目地区の再整備、中野駅周辺まちづくりも拡充推進
- ・行政防災無線のデジタル化や避難所機能の拡充
- ・総合的な帰宅困難者対策訓練の実施等
- ・東日本大震災の復興に向け、被災自治体への職員派遣や東北復興大祭典の継続
- ・災害時避難行動要支援者への避難支援
- ・弥生町防災まちづくり、大和町の防災まちづくりの推進など

木村広一の質問・要望で盛り込まれました！



1 区民活動センター、高齢者施設の施設改修等

区民活動センター及び高齢者会館等について、平成28～32年度の5年間にかけて、施設改修及びトイレの洋式化を行います。また、什器類等を平成28年度に重点的に整備します。



3 認知症対策

認知症の進行状況に応じた具体的な対応方法やサービスを示した掲載したパンフレットの作成。認知症の疑いのある人に集中的に関わる事により、早期に適切な医療や介護サービスにつながるための支援を行う認知症初期集中支援チームの設置。小中学校での認知症サポーター養成講座の実施。

5 通学路等交通安全対策工事

通学路の合同点検結果を踏まえ、児童の安全を確保するため路側帯白線の設置やカラー舗装化など、安全対策工事を実施します。



2 子ども貧困対策としての学習支援事業の拡充

生活困窮世帯の中学3年生に学習機会を提供し、全日制都立高校への進学に向けた学習を支援します。
想定利用者数—100人(最大受入人数300人)
会場—2か所(中部すこやか福祉センター、商工会館)

4 保育士確保事業補助

保育士等の確保及び離職防止のため、宿舍を借り上げて居住場所を提供する保育事業者へ補助を行います。



6 小中学校の非構造部材の耐震対策

耐震対策工事—3校 谷戸小体育館、第二中体育館・小体育館・プール、第八中武道場
実施設計—2校 桃花小体育館、中野中プール
設備点検委託—小学校23校、中学校8校(バスケットゴール等)



地域ニュース

富士見中学校跡地に特別養護老人ホームが いよいよ6月に開設！

4月14日、富士見中学校跡地に整備された特別養護老人ホーム「ハピネスホーム・ひなぎくの丘」の竣工披露会が開催されました。このひなぎくの丘は、全個室ユニット型、利用定員76名、質の高いサービスを提供し「全国モデル特養施設」を目指しているとのこと。最新設備とともに、良質な住環境を提供し、外装も含めてまるでホテルのような施設となっています。

平成23年第3回定例会の私の一般質問で、区は富士見中学校跡地に特別養護老人ホームを整備することを発表致しましたが、南部地域の福祉拠点がようやく完成することになりました。この拠点を中心に、さらに南部地域の地域包括ケアを推進してまいります。

